

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（12月分）

派遣先大学：ナポリ東洋大学

氏名：加納優

Ciao a tutti!! 今年も残すところわずかとなりました。福井のように雪は降らないものの、かなり寒くなってきました！日本のこたつが恋しいです。と同時に、あと二ヶ月足らずでナポリを離れなければいけないと思うと、本当に寂しい気持ちでいっぱいです。

【イタリア語のテスト】

12月20日はイタリア語の授業最終日で、試験がありました！試験時間は約2時間で、Listening・Reading・Writing・Speakingの4つのセッションに分かれていました。ListeningとReadingは○×問題で、Writingは60words程度で作文を書くというものであったので、さほど難しくはありませんでした。Speakingは先生と3分ほどマンツーマンで対話し、ナポリの街や自分のことについて尋ねられました。難易度が分からなかったので緊張していましたが、今まで授業でやってきたことを問われたので、安心して答えることができました。

【イタリアのクリスマス】

イタリアはカトリックの国なのでクリスマスは最も大切にされている行事の一つです。とりわけ派手に過ごすんだらうな〜と期待していたのですが、イタリア人の友だちはみんな家族と過ごすため実家に帰ってしまい、また、24日25日はほとんどの店が営業していなかったため、普段うるさすぎるくらいのナポリが閑散としていました。皆クリスマスはゆっくり家で過ごすようです。仕事よりも家族とのプライベートを重視するところがイタリア人らしいなと思いました。初めて外国のクリスマスを体験し、日本との違いが見えて面白かったので表にまとめてみました！

	イタリア	日本
一緒に過ごす相手	家族	恋人・友だち
クリスマス期間	1月6日まで	12月25日まで
店	クローズ	オープン
クリスマスプレゼント	1人につき家族・親戚 全員分渡す	1人につき1個

写真の3枚目は「Pandoro」というイタリアのクリスマスを象徴するケーキです。かなり大きいのですが、たった2.4ユーロ（約300円）！ミラノに行ったときは10ユーロで売

られていたので、ナポリは本当に物価が安いことが分かります。



皆でホームパーティーをしました！！Buon Natale！🎄（メリークリスマス！）

【海外のクリスマスマーケット】

意外にもナポリはクリスマスマーケットがやっていないので、クリスマスマーケットを味わうべく、デンマークのコペンハーゲンとドイツのハンブルクに行ってきました！コペンハーゲンではチボリ公園という遊園地のクリスマスマーケットに行ったので、そこは豪華な飾りで彩られ、ファンタジックな雰囲気にも包まれていました。一方ハンブルクは、デコレーションの数は多くないものの、シックな雰囲気で街を照らしており趣のある雰囲気でした。ドイツ本場のソーセージがたくさん並んでいたのも特徴的でした。同じヨーロッパのクリスマスと言えど、国によって雰囲気が違うのが分かりました。



上二枚がコペンハーゲン、下二枚がハンブルクのクリスマスマーケットの様子です。ハンブルクでは久々に国際地域学部の皆と会い、とても有意義な時間を過ごせました。各々目標を持って頑張っている姿を見て刺激を受けました。次会うときまでにさらに成長できるよう頑張ろうと思います！！

【イタリアのチョコレート】

次に、私がイタリアに来てどうしてもお勧めしたいチョコレートを紹介します。「Nutella(ヌテラ)」というチョコレートクリームです。ヨーロッパに行くと大抵どこにでも売っていますが発祥はイタリアだそうです。スーパーにはNutellaの商品が山ほど置いてあり、ジェラートやクレープなどのスイーツにもNutella味があるほど、イタリア人に大人気のチョコレートです。日本ではあまり馴染みのないものですが、欧米ではかなりポピュラーな商品なので、イタリアに訪れた際はぜひ試してください。



Nutellaの商品本体と、Nutella味のジェラートの写真です！！
濃厚でとっても美味しいです！！

今月の末に、去年の春学期ナポリに留学していたまりのさんが遊びに来てくれました！ナポリは治安悪いと嫌煙されることがありますが、実際留学に来ていた先輩2人ともまた遊びに来るほどこの街は愛されているんだなと実感しました●



駅でお別れのときの写真。たくさんお話聞けましたありがとうございます！

それでは今月は以上になります！！Buon anno！よいお年を！